

[001]障害史研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/2740985>

出版情報：障害史研究. 1, 2020-03-25. Faculty of Social and Cultural Studies, Kyushu University
バージョン：
権利関係：

編集後記

『障害史研究』第1号を刊行できたことをまずは喜びたいと思います。編集上で苦労したのは、編集委員会を組織し、査読審査（多様な専門領域への対応）とともに研究倫理審査（人権の保護・侵害への配慮）も行うことでした。後者については、医学系研究分野などでは当然のことと考えられていますが、人文科学系分野では未だ意識が高いとはいえ、障害史研究が社会と結びつく可能性を慮り、先端的な取り組みとして試みようとしているところです。

ただし、査読者と編集委員の関係、研究倫理審査の方法、そしてこれらに関わる編集方針の策定にあたっては、編集委員のみなさんに骨折っていただきました。これも創刊号特有の産みの苦しみであろうと感じます。なお、今後、編集方針は調整を重ねることも想定されますが、先端的な取り組みゆえと前向きに捉えたいものです。

本誌には、論文1本、研究ノート2本、ブックレビュー1本、史料・データ1本を掲載しました。福田論考は障害史研究における日本古典文学研究の可能性、瀧澤論考は広い視野からみた日本における養生論の文化的特質、高野論考は障害史研究における対象史料の模索、をそれぞれ試みています。障害史研究の様々な視座が読み取れるのではないのかと思います。クウィーラ論考はアメリカ障害史研究のレビューであり、あわせ比較史的方法論として味読願えればありがたいです。障害関連の史料・データのアップも、継続してゆきたいと考えます。

本誌では、研究活動についてメンバー全員に、一定の形式を踏まえつつも自由に書いてもらいました。創刊号ならではのメンバーの研究紹介とともに、多様な分野が融合的に結びつき、新たな研究分野としての「障害史学」の構築に至る道程、このようにみていただければ幸いです。

なお、新型コロナウイルス感染予防のため、活動報告に掲載予定であった第2回研究会や調査・講演など諸活動の一部見合わせは残念ですが、これらは来年度を期したいと思います（の）。

障害史研究・第1号 2020年3月25日発行

編集 障害史研究会

発行 九州大学大学院比較社会文化研究院
〒819-0395 福岡市西区元岡744（比較社会文化研究院・高野研究室）

印刷 城島印刷

The Journal of Disability History Studies (Shōgaishi Kenkyū) Vol.1
Published in March 2020

Edited by the Society for Disability History Studies (Shōgaishi Kenkyūkai)
Office: Faculty of Social and Cultural Studies, Kyushu University
744, Motoooka, Nishi-ku, Fukuoka, 819-0395, Japan
E-mail: takano@scs.kyushu-u.ac.jp